

★ 第 144 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程:2022 年 12 月 17 日(土)～18 日(日)

会場:中村学園大学(福岡市城南区別府 5 丁目 7-1)

2806教室

12 月 17 日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。

開 会 14:00(会場:2806教室)

報告部会Ⅰ (14:00～17:10)

- 1.「不可視化されるソーシャルワーカー～医療機関におけるアクターとして」(s) 橘 直子(九州大学大学院)
- 2.「結婚をめぐる若者女性の葛藤—中国都市部女性に着目して」(s) 易 朗韻(九州大学大学院)
- 3.「中国における出稼ぎ女性労働者の実態調査—中国広西省農村出身 20～30 代の 7 人の女性に対するインタビューを通じて」(s) 唐 麗敏(九州大学大学院)

休憩(10分)

- 4.「行動制限は日本の自殺をどのように変えたか」(s) 江頭 大蔵(広島大学)
- 5.「日本におけるムスリム墓地の展開—高麗寺国際霊園の事例を中心に」(s) 吉田 全宏(大阪公立大学)
- 6.「地域社会学の基底におくべき概念は何か? : 集団(オルムステッドほか)、生活構造(鈴木広、三浦典子)、聚落社会(鈴木榮太郎)などの概念をめぐって」(s) 山本 努(神戸学院大学)

※新型コロナウイルス感染状況を考慮して、懇親会は公式には開催しないこととなりました。ご了承ください。

12 月 18 日(日)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。

報告部会Ⅱ (10:00～11:30)(会場:2806教室)

- 1.「博士課程修了者が企業で働くということ」(s) 桑畑 洋一郎(山口大学)
- 2.「消防団研究序説—わたしの経験から」(s) 益田 仁(中村学園大学)
- 3.「コロナ禍と社会ネットワーク」(s) 三隅 一人(九州大学)

閉 会 11:30